

総務厚生常任委員会

快適で安心安全な施設整備を

9月5日に委員会が開催され、白鷹町まちづくり複合施設整備事業の取り組み状況について説明を受けた。

質疑

駐車場の排水計画は

**委員** 駐車場について、大雨が心配。排水計画はどうなっているのか。

**当局** 中央車道ができるが、その脇に大きな側溝を入れており、メインの雨水対策となる。他の部分は今まで使用していた側溝等への雨水対策を考えている。

**委員** 駐車場の傾斜は。

**当局** 1〜2%の勾配をつけて、一番近い側溝に流れるように考えている。

境界柵は

**委員** 境界目隠し柵は、目隠しのみか、防音等も備えた柵か。

**当局** 目隠しのみ。近隣住宅の方に伺ったところ、音よりも目隠しの要望があった。

鷹のモニュメントは

**委員** モニュメントの設置は難しいとのことだが、どうなるのか。

**当局** 設置しない方向であり、取り扱いに関しては今後検討している。

地域おこし協力隊のさらなる活躍を

地域おこし協力隊の昨今の活動状況について説明を受けた。

今春、元メンバーが

中山にオープンさせた「族(まぶし)」にて、現協力隊の皆さんと意見交換を行いました。

**委員** 町の良い点、改善点は。

- メンバー**
- ・地域とのつながりが楽しく、人が優しい。
  - ・地域の方に声をかけてもらい、暖かいと感じた。
  - ・荒砥駅前が寂しい。
  - ・商店が少なく、共働きの核家族は不便かも。

**委員** 協力隊になった理由は。

**メンバー**

- ・東京にいた時から山形をPRしていた。移住定住セミナーにも参加した。



族の美味しいランチ

- ・田舎に住み、新しいことにチャレンジしたい。
- ・農業がしたかった。
- ・登山やスキーが好きだった。熱心に声をかけてもらった。

**委員** 先輩の二人からアドバイスを。

- 元メンバー**
- ・無理せず活動して欲しい。
  - ・一番得たものは、地域の人達との出会い。族にも来ていた。

だき、今も支えられている。

**委員** 協力隊からの要望は。

- メンバー**
- ・受け入れ先は町の看板的作用。誰でも順調にやっていたらいい組織であればいいと思う。

**委員** 定住する際の課題は。

- メンバー**
- ・店が少ないのは不便。
  - ・草刈り機は必要。
  - ・繁華街を求めて来たわけではない。自然体でバックアップ、フォロー、人としての対応が一番大切。
  - ・移住者のネットワークがあつたほうがいい。



- その他の説明
- 会計年度任用職員制度
  - 第6次白鷹町総合計画前期基本計画
  - 幼児教育・保育の無償化 など